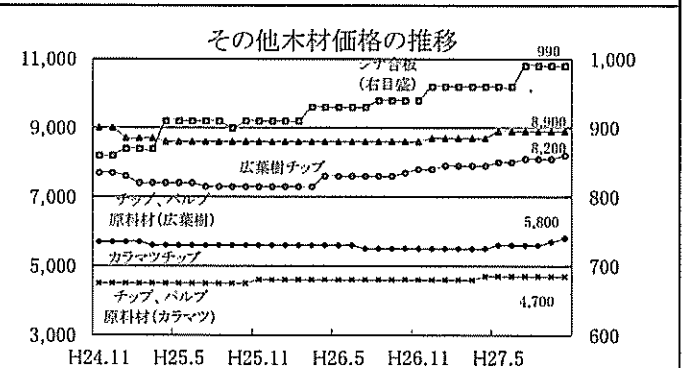
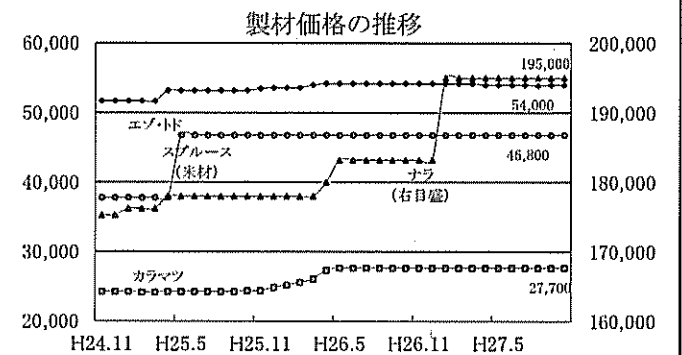
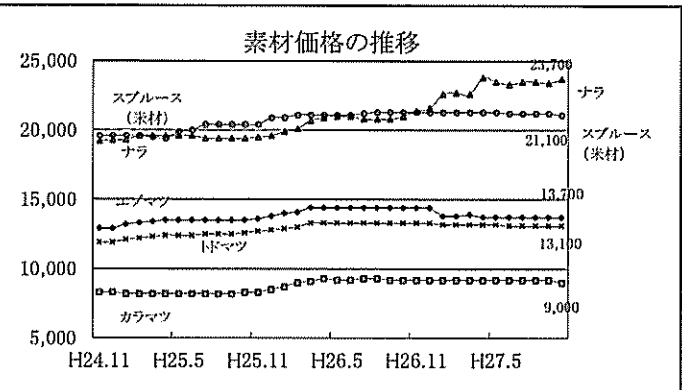


道内の木材市況概況(平成27年10月)

〔主要品目の価格動向〕

区分	樹種	形量・品等	仕切場所	全道価格	前月差	市況の動向
素材	エゾマツ	径30～38cm 長3.65m 品等3等	工場着	13,700	0	(道産材) ・エゾ・トド原木は、引き続き各工場とも在庫に不足感なし。市況は保合。
	トドマツ	径30～38cm 長3.65m 品等3等	工場着	13,100	0	・カラマツ原木は、在庫増加傾向。市況は弱保合。
	カラマツ	径14～18cm 長3.65m 品等込	工場着	9,000	△ 200	・広葉樹原木の市況は強保合～弱保合と、樹種によりバラツキがある。
	ナラ	径30～38cm 長2.4m 上品等3等	工場着	23,700	300	(外国産材)
	スプルース(米材)	径30cm上 長込 品等込	港頭オントラ	21,100	△ 100	・米材丸太の9月の輸入量は5千m ³ (前月7千m ³ ・前年同月0千m ³)。9月末港頭在荷量は25千m ³ (前月比114%・前年同月比143%)。
製材	エゾ・トド	厚10.5cm×幅10.5cm 長3.65m 甲Ⅱ-2級	工場渡	54,000	0	(道産材) ・エゾ・トド製材の市況は、引き続き保合。
	カラマツ	梱包材:定尺	工場渡	27,700	0	・カラマツ製材は、ラミナの荷動き依然低迷。梱包材・パレット材は、一部に受注の増加が見られたが、全体的な荷動きは低調で、受注残は約1週間～2週間。市況は保合。
	ナラ	厚2.7cm×幅15cm上 長2.0m以上 板類1等	工場渡	195,000	0	(住宅着工戸数)
	スプルース(米材)	厚10.5cm×幅10.5cm 長3.65m 品等込	港頭オントラ	46,800	0	・9月の新設住宅着工戸数は前年同月比111%。
						(外国産材)
						・米材製材の9月の輸入量は2千m ³ で前月比163%、前年同月比143%。9月末港頭在荷量9千m ³ で前月比112%・前年同月比111%。
合板	シナ	厚4mm 幅91cm×長182cm 2類-1等	問屋着	990	0	・市況は保合
チップ、パ ルプ原 材料	カラマツ	形量・品等込	チップ工場着	4,700	0	・チップ・パルプ原材料は、カラマツは保合、広葉樹は強保合。
	広葉樹	形量・品等込	チップ工場着	8,200	100	・チップは、カラマツが強保合、広葉樹が保合。
	カラマツ	山棒・剥皮	チップ工場サイロ下	5,800	100	
	広葉樹	山棒・剥皮	チップ工場サイロ下	8,900	0	



注1 前月差欄の△印は、値下がりを示す。

注2 価格欄の「－」は、当該調査月に当該調査品目の取引がなかったことを示す。

注3 外国産材の輸入動向数量関係は、北海道木材輸入懇話会資料による。